

ポップでしようかいしよう  
「大造じいさんとガン」

椋 鳩十

めあて

一の場面を読んで、つりばりの計略について読み取ろう。

残雪

- ・ なかなかりこつなやつ
- ・ 油断なく気を配っている
- ・ 人間を寄せつけない

大造じいさん

- ・ 残雪をいまいまく思っている。
- ・ 今年こそは
- ・ 今度はずまくいきそつな気がしている。

つりばりの計略

たかが鳥

一ばんたてば、また  
わすれてやつて来る  
にちがない。



見直した



残雪の行動  
・ えをすぐに飲み込まない  
・ ぐうと引つ張って  
・ いじょうなしとみとめると  
初めて飲み込んだ。



あの残雪が指導してやった

「しむむ。」

たいしたちえをも  
っているものだ  
な。



学習したこと

・ 行動を表す言葉から、登場人物の気持ち分かる。

4 / 9 時間目 指導略案 使用するワークシート・・・ ポップシート  
活動のねらい

一の場面を読ませ、大造じいさんと残雪についての人物設定とつりばりの計略の内容について読み取らせる。

1 残雪の様子とこれまでの行動に対する大造じいさんの気持ちを読み取る。

残雪が来るようになってから一羽のガンもとれなくなったことに着目させながら、大造じいさんの残雪に対する気持ちを読み取らせる。

2 つりばりの計略について読み取る。

つりばりをしかけておいた沼地を見に行った時の大造じいさんの気持ち分かる言葉を抜き出し、その時の気持ちを想像する。

「昨日よりも、もっとたくさん」のつりばりをばらまいた大造じいさんの気持ちを考えさせることで、次もつまりいくという大造じいさんの期待を想像させたい。

【発問】どうして大造じいさんは「ううむ。」と感嘆の声をもらってしまったのでしょうか。

大造じいさんの心情を想像し、考えを交流する。

「思わず」、「感嘆」、「もらして」という言葉に着目させ、大造じいさんの心情を読み取らせる。

評価 残雪に対する大造じいさんの気持ちを、叙述を基に書くことができている。

3 一の場面の内容をポップシートに一文で書く。

4 本時を振り返り、学習したことをまとめ、次時は二の場面の出来事について読み取っていくことを知る。